



□私は、森林太郎、泉鏡花、高濱虚子、徳田秋聲、島崎藤村、北原白秋、小川未明、小宮豊隆、野上白川、野上彌生子、有島生馬、芥川龍之介の諸氏を始め、現文壇の主要なる作家であり、又文章家としても現代第一流の名手として權威ある多数名家の贊同を得まして、世間の小さな人たちのために、藝術とし眞價ある純麗な童話と童謡を創作する、最初の運動を起したいと思ひまして、月刊雑誌「赤い鳥」を主宰發行することに致しました。

□實際どなたも、お子さん方の讀み物には隨分困つてお出でになるやうです。私たちも只今世間に行はれてゐる、少年少女の讀物や雑誌の大部分は、その俗惡な表紙を見たばかりでも、決して子供に買つて與へる氣にはなれません。かういふ本や雑誌の内容は飽くまで功利とセンセイショナルな刺戟と變な喜劇とに充ちた下品なものだけである上に、その書き表はし方も甚だ下卑てゐて、こんなものが直ぐに子供の品性や趣味や文章なりに影響するのかと思ふと、まことに、にがくしい感じがいたします。西洋人とちがつて、われく日本人は哀れにも未だ嘗て、たゞの一人も子供のための藝術家を持つたことがありません。私どもは、自

しますから、折返し御送金下さいまし。御入會のときには唯御住所とお名前を東京府下目白驛上屋敷鈴木三重吉宛御通知下されば澤山です。そのお序に、入會をお勧め下さったお方のお名前を一緒にお知らせ下さいまし。これは私からそのお方へお禮を申し上げたいからでございます。

□雑誌は菊版八十頁前後の豫定です。表紙と口繪二枚とは石版極彩色。さし玉四十箇。いづれも文展倍選の洋畫家清水良雄氏擔當每號の内容項目及び第一號の執筆者は次の通りです。

創作童話	島崎藤村	世界童話	鈴木三重吉
創作童話	徳田秋聲	日本童話	秋庭俊彦
創作童話	野上彌生子	西洋創作童話	有島生馬
創作童話	芥川龍之介	懸賞創作童話	小宮豊隆選
創作童話	鈴木三重吉	懸賞創作童話	北原白秋選
創作童話	泉鏡花	各地童謡	北原白秋選
創作童謡	北原白秋	募集作文	鈴木三重吉選
創作童謡	小川未明	會員消息	鈴木三重吉編

□卷末の募集作文は、これも私の雑誌の著しい特徴の一つにしたいたいと思ひます。世間の少年少女雑誌の投書欄の多くは、厭にこましゃくれた、虫づの走るやうな人工的な文章ばかりで埋つてゐます。私たちは、こんな文章を見るくらゐ厭なことはありません。



創刊に際してのプリント 童話と童謡 を創作する 最初の文學的運動 鈴木三重吉

□私は、森林太郎、泉鏡花、高濱虚子、徳田秋聲、島崎藤村、北原白秋、小川未明、小宮豊隆、野上白川、野上彌生子、有島生馬、芥川龍之介の諸氏を始め、現文壇の主要なる作家であり、又文章家としても現代第一流の名手として權威ある多数名家の贊同を得まして、世間の小さな人たちのために、藝術とし眞價ある純麗な童話と童謡を創作する、最初の運動を起したいと思ひまして、月刊雑誌「赤い鳥」を主宰發行することに致しました。

□實際どなたも、お子さん方の讀み物には隨分困つてお出でになります。私たちも只今世間に行はれてゐる、少年少女の讀物や雑誌の大部分は、その俗惡な表紙を見たばかりでも、決して子供に買つて與へる氣にはなれません。かういふ本や雑誌の内容は飽くまで功利とセンセイショナルな刺戟と變な喜劇とに充ちた下品なものだけである上に、その書き表はし方も甚だ下卑てゐて、こんなものが直ぐに子供の品性や趣味や文章なりに影響するのかと思ふと、まことに、にがくしい感じがいたします。西洋人とちがつて、われく日本人は哀れにも未だ嘗て、たゞの一人も子供のための藝術家を持つたことがありません。私どもは、自

分たちが子供のときに、どんなものを讀んで來たかな回想もたゞけでも、われくの子供のためには、立派な讀物を作つてやりたくなります。又現在の子供が歌つてゐる唱歌なども、藝術家の目から見ると、實に低級な愚なものがばかりです。次には單に作文の手本としてのみでも、この「赤い鳥」全體の文章を提示したいと願つてあります。何卒この運動に對して、みなさんから御高教と御助勢をいたゞきたく、折入つてお願ひ申します。

□就ては微力な私が、世の中の雑誌社流の出版をするのは危険ですから、御賛成の方を五千名以上會員になつて戴いて、發行を確實にしたいと思ひます。どうか左記の各項を御覽の上、たゞひお一人でも、お勧誘下さいましやうお願ひいたします。會員が五千名近くに達しませば、直に印刷にかかります。御入會の方は三月上旬迄にお申込み下さいまし。會員用以外の幾部少數の雑誌は、各地の書店へ配つて賣らせる積りであります。

□會費は東京市内及び近郊は一箇月十五錢。地方は十六錢、會員以外の方には一冊十八錢いたゞきます。お拂込は雑誌が出来上つてからでよろしくござります。その時には振替用紙をお送りいた

君は、少しも虚飾のない、眞の意味で無邪氣な純朴な文章ばかりを載せたいと思ひます。その材料はすべて會員乃至會員のお子さま方の作文又は會員が御推薦下さる作文(いづれも尋常小學から中學一年迄のもの)を私が選定補修して、一方に小さい人の文章の標準を與へると共に、一面では會員のお方全體の大きな家族的の樂しみを提供したいと存じます。どうか文章の長短に拘らず、空想で作ったものでなく、たゞ見た儀、聞いた儀、考へた儀、素直に書いた文章を、續々お寄せ下さいましやうお願ひ致します。

□又會員消息といふ欄には、皆さん方のお子さまの御動靜を廣く記録したいと思ひます。どうか皆さん方の御成長を記念する一種の備忘錄として此欄をお使ひになつて戴きたう存じます。例へば、口を開きたてのお子さんのお言葉が段々に殖えて行くのか、月々經めてお知らせ下さるなぞも、他人が拜見しても、一種の面白い味ひが得られると思ひます。以上の二つの點は、上記會費の低減と共に、會員のお方の御特權に屬するわけございません。子供には勿論選擇の能力はありません。私は私の雑誌が、第一に大人のお方の推賞を得ることを熱望いたします。

□次に各地童謡、懸賞創作童話(二十字詰二百行以下)童謡(長さ随意)の三つは、會員外からも偏く募集いたします。これにも、どうか御助勢下さいましやうお願ひいたします。